



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年4月28日

上場会社名 株式会社イトーキ 上場取引所 東
 コード番号 7972 URL http://www.itoki.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平井 嘉朗
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 森谷 仁昭 (TEL) 03-5543-1701
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月2日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	31,466	6.8	3,133	37.7	3,171	38.1	2,195	41.5
28年12月期第1四半期	29,450	2.0	2,275	△2.2	2,295	△0.2	1,550	△21.5

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 2,165百万円(184.1%) 28年12月期第1四半期 762百万円(△62.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	48.20	—
28年12月期第1四半期	32.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第1四半期	104,262	46,503	44.5	1,018.86
28年12月期	95,681	45,402	47.0	986.85

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 46,407百万円 28年12月期 44,949百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	13.00	13.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	58,000	5.2	3,200	3.6	3,300	3.5	2,100	12.6	46.10
通期	111,000	9.2	3,400	21.4	3,600	16.6	2,200	15.3	48.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期1Q	52,143,948株	28年12月期	52,143,948株
② 期末自己株式数	29年12月期1Q	6,595,273株	28年12月期	6,595,271株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期1Q	45,548,675株	28年12月期1Q	47,904,104株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、企業収益や雇用・所得環境が改善する中で持ち直しの動きが続くなど緩やかな回復基調で推移しました。その一方でアジア経済の成長の鈍化や米国の政権移行等による世界情勢の不安定感など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは「健康経営」を宣言し、CS（顧客満足度）とES（従業員満足度）の両立を目指す事業活動に注力してまいりました。独創的な新製品開発とオンリーワン製品の重点販売に注力するとともに、ソリューション型営業とトータル受注による効率性の高い営業活動を展開し新しい市場の開拓に取り組みました。一方で、中長期的な見地より「明日の『働く』を、デザインする。」をコンセプトにグローバル社会へ貢献する総合ファシリティ・デザイン企業を目指し、新製品開発や人財育成、業務システム改編などへの戦略的な投資を継続しております。

その結果、売上高は314億66百万円(前年同期比6.8%増)、営業利益は31億33百万円(前年同期比37.7%増)、経常利益は31億71百万円(前年同期比38.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億95百万円(前年同期比41.5%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[オフィス関連事業]

この事業につきましては、首都圏や都市部での新築需要、移転需要、リニューアル需要に対して、多様化するワークスタイルへの対応や、地球環境に配慮した製品を提供し、ソリューション型営業活動に努めました。

業績につきましては、売上高190億81百万円(前年同期比3.3%増)、営業利益28億51百万円(前年同期比23.3%増)となりました。

[設備機器関連事業]

この事業につきましては、日本初の自動書籍貸出機「システムファインドピッカー」を発売するなど、独創的な差別化製品の開発と市場投入の継続及びオフィス関連事業との相乗効果を図るトータルソリューション提案に努めました。

業績につきましては、売上高114億73百万円(前年同期比14.4%増)、営業利益2億78百万円(前年同期は62百万円の営業損失)となりました。

[その他]

この事業につきましては、主力の学習家具事業ではライフスタイルの変化や個人消費の伸び悩みの影響を受けました。

業績につきましては、売上高9億10百万円(前年同期比5.3%減)、営業利益3百万円(前年同期比84.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて85億80百万円増加し、1,042億62百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が80億64百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて74億80百万円増加し、577億59百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が41億20百万円、電子記録債務8億11百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて11億円増加し、465億3百万円となりました。これは主に、利益剰余金が16億3百万円増加したことによるものです。また、自己資本比率は前連結会計年度末から2.5ポイント下落し44.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成29年2月13日の「平成28年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,839	19,252
受取手形及び売掛金	23,241	31,305
電子記録債権	521	901
商品及び製品	3,852	4,137
仕掛品	1,658	2,241
原材料及び貯蔵品	1,545	1,699
繰延税金資産	867	757
その他	1,200	1,355
貸倒引当金	△314	△341
流動資産合計	52,410	61,308
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,402	11,255
土地	10,116	10,116
その他(純額)	3,803	3,749
有形固定資産合計	25,322	25,121
無形固定資産		
のれん	208	2,495
その他	933	903
無形固定資産合計	1,142	3,399
投資その他の資産		
投資有価証券	9,190	6,600
繰延税金資産	371	359
退職給付に係る資産	1,239	1,263
その他	6,741	6,667
貸倒引当金	△737	△458
投資その他の資産合計	16,806	14,433
固定資産合計	43,271	42,954
資産合計	95,681	104,262

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,932	15,052
電子記録債務	5,365	6,176
1年内償還予定の社債	129	129
短期借入金	9,458	10,359
1年内返済予定の長期借入金	1,785	2,190
未払法人税等	964	1,064
未払消費税等	403	708
設備関係支払手形	100	153
賞与引当金	1,210	925
役員賞与引当金	69	—
受注損失引当金	22	6
製品保証引当金	18	19
債務保証損失引当金	120	120
その他	4,810	6,221
流動負債合計	35,390	43,127
固定負債		
社債	333	308
長期借入金	4,337	4,114
繰延税金負債	373	377
退職給付に係る負債	5,491	5,539
役員退職慰労引当金	108	98
製品自主回収関連損失引当金	91	91
その他	4,152	4,100
固定負債合計	14,888	14,631
負債合計	50,278	57,759
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,277	5,277
資本剰余金	13,140	13,004
利益剰余金	30,504	32,108
自己株式	△4,700	△4,700
株主資本合計	44,222	45,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,372	1,267
為替換算調整勘定	20	68
退職給付に係る調整累計額	△666	△617
その他の包括利益累計額合計	727	718
非支配株主持分	453	95
純資産合計	45,402	46,503
負債純資産合計	95,681	104,262

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	29,450	31,466
売上原価	18,199	19,335
売上総利益	11,250	12,130
販売費及び一般管理費	8,975	8,996
営業利益	2,275	3,133
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	25	22
受取賃貸料	49	50
受取保険金	17	9
関係会社貸倒引当金戻入額	98	—
その他	88	70
営業外収益合計	284	154
営業外費用		
支払利息	51	44
減価償却費	12	11
債務保証損失引当金繰入額	120	—
その他	79	60
営業外費用合計	263	117
経常利益	2,295	3,171
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	87
特別利益合計	0	87
特別損失		
固定資産売却損	0	1
その他	3	0
特別損失合計	3	1
税金等調整前四半期純利益	2,291	3,256
法人税、住民税及び事業税	836	953
法人税等調整額	97	130
法人税等合計	933	1,083
四半期純利益	1,358	2,172
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△192	△22
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,550	2,195

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	1,358	2,172
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△589	△104
為替換算調整勘定	△20	47
退職給付に係る調整額	14	49
その他の包括利益合計	△596	△7
四半期包括利益	762	2,165
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	951	2,186
非支配株主に係る四半期包括利益	△189	△20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	オフィス 関連事業	設備機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,463	10,025	28,488	961	29,450	—	29,450
セグメント間の内部 売上高又は振替高	49	5	55	—	55	△55	—
計	18,512	10,031	28,544	961	29,505	△55	29,450
セグメント利益 又は損失(△)	2,313	△62	2,250	24	2,275	—	2,275

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用家具事業及び保守サービス事業並びにソフトウェア開発事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	オフィス 関連事業	設備機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	19,081	11,473	30,555	910	31,466	—	31,466
セグメント間の内部 売上高又は振替高	68	16	84	—	84	△84	—
計	19,150	11,490	30,640	910	31,550	△84	31,466
セグメント利益	2,851	278	3,130	3	3,133	—	3,133

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用家具事業及び保守サービス事業並びにソフトウェア開発事業を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「設備機器関連事業」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間より、Tarkus Interiors Pte Ltdを連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間において2,294百万円であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。